

高知県商工団体連合会 NO.1073(55-18)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosyoren.jp

このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

インボイス 実施後に深刻化する混乱、不安

インボイス制度がスタートしましたが、様々な混乱、不安が生じています。まずは、9月末の駆け込み登録申請。多くの民商がその対応に忙殺されました。10月に入ってからも登録の相談は途切れません。

「9月30日付で取引先からインボイス登録アンケートが来た」「インボイス登録をしていなければ消費税分を値引きする」と言われた」「インボイス領収書の書き方がわからない」「(スナックで)インボイス領収書は、本体価格と消費税を区分して記載しないといけないので計算に時間がかかるため、帰り際のお客さんも気分が良くないと思う」等々、制度が始まると細かな点も含め、混乱と不安が広がっています。

本則課税(帳簿方式)で消費税申告している人・事業所は記帳が煩雑、手間が増えます。8%の取引か10%の取引かに加え、インボイス有り無し、1万円未満の取引か等をチェック、記帳、入力しなければなりません。

こうした混乱や不安の大元は消費税の存在です。インボイス制度廃止、消費税減税、将来的には消費税をなくす運動をすすめましょう。

各民商の班会や学習会に参加し、消費税、インボイスにつぶされない対策・対応を一緒に考えましょう。

日経新聞より (10月3日)

免税業者との取引

各社迫られる対応

インボイス制度の導入は事業者間の取引の現状に見直しを迫り、各社は対応を進めている。

ウーバーイーツジャパン(東京・港)は配達員の大半が免税事業者で、課税事業者にならない場合でも契約を継続するとした。当面の消費税控除分はウーバーイーツ側が負担する方針だ。

ワタミは「インボイスに対応した事業者との取引を基本とする」とした。「(政府が打ち出した)経過措置後については免税事業者とは取引しない方向で検討せざるを得ない」(つば八)といった方針を示す企業もある。

事業者間のトラブル防止に向けては、公正取引委員会が一方的な取引価格の引き下げなどは独占禁止法の違反につながる恐れがあるとして注意を促している。

9月27日までに一方的な引き下げを求めたとして人材派遣業者や芸能事務所など35件を注意した。

日本たばこ産業(JT)とタバコ農家との取引を巡り、公取委は独禁法に抵触する恐れがあると指摘した。タバコ農家の多くは免税事業者で、JTがインボイスを受け取れない場合に予想される消費税の負担増に関して、JTは当初は農家側に全額の税負担を依頼する方針だった。現在はこの方針を取り下げている。

行動すれば増える 仲間増やしにご協力を

■2023年 秋の運動(仲間増やし)

10/16 現在	大					成果 会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸香美郡	1	1	1	0	0	1
南国高知	9	1	3	1	0	2
仁淀川	6	0	1	0	0	4
須崎	7	2	2	0	0	5
中村	2	0	0	0	0	1
計	4	2	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	0
	30	6	7	1	0	14

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

10月11日、須崎民商の高橋会長は、事務局と選挙対話、仲間増やしで行動。訪問先ではみなさん、広田さんへの支持を約束してくれ、拡大では会長の友人(宝石店)が商工新聞読者になりました。

10月12日、仁淀川民商の上岡会長は事務局と行動。会員に拡大の協力と選

挙の訴えをしました。選挙対話では、「周りのみんなは『自民党はイカン』といっている。広田さんを応援している。選挙費用11億円は暴力事件で辞めた議員に出させたらよい」(自動車販売修理)など、どこでも歓迎されました。行動には東谷県連会長、入江事務局長も参加しました。行動の拡大しました。

中では拡大はありませんでしたが、事前に上岡会長と東谷会長が読者を拡大して参加。拡大ゼロ民商から脱出しました。

高知民商理事の石川さん(県婦協幹事)は、開業相談を受けていた方が、「インボイス登録が必要だろうか」と相談を受け、読者に拡大しました。

憲法公布77周年 県民の集い 平和憲法で 戦争をさせない!

～「新しい戦前」
を許さないために～

講師：伊藤真さん
(弁護士・九条の会世話人)

11月5日(日)
午後2時～4時

高知県人権啓発センター
*高知県庁前

参加費：1,000円

大学生 500円

高校生以下無料

主催：高知九条の会、女性九条の

インボイスで増益のIT企業

(日経新聞10月4日より)

オービック、営業益15%増

23年連続最高益 基幹システム好調 4~9月

インボイス需要追い風

オービックの2023年4~9月期の連結営業利益は、前年同期比15%増の300億円に達した。4~9月期としては23年連続で増益となる。人手不足に伴う業務効率化ニーズの高まり、主力の統合基幹システム(BR)の販売が伸びた。インボイス(適格事業者)制度の対応で中小企業からシステム改修などの需要が増えたことも追い風となった。

注：増益が高くなる傾向がある。1件あたりの受取額は前年同期比約1割増になった。また、顧客へのサポート体制を強化していることも既存顧客の継続利用を

オービック

資本金192億円、売上1000億円超のIT企業。テレビCMの「勘定奉行」は関連会社の会計ソフト。

参議院補欠選挙(22日)の次は県知事選、高知市長選

知事選告示11月9日 高知市長選告示19日 ↓ 投票日11月26日